



インターネットでの情報提供	
提供予定日	11月22日(土)

平成26年11月21日(金)		県政記者クラブ配布資料	
担当所属	担当係	担当者	電話番号
環境生活政策課 地域コミュニティ室	多文化共生係	江尻 長門	内線 2405 直通 058-272-8199

### JICA草の根技術協力事業 ブラジル人心理カウンセラーによる活動報告会の開催について

在住外国人が集住する7県1市により構成される多文化共生推進協議会(※)では、独立行政法人国際協力機構(JICA)からブラジル人研修生の受入事業を平成24年度より3年間受託しました。今年度は、岐阜県と静岡県において9月から約3か月間に亘ってブラジル人心理カウンセラーを研修生として受入れ、ブラジルから日本への移住者及びその子どもたちへのカウンセリングを通じ、児童・生徒、保護者への心理的な支援を行うとともに地域ごとの課題研究等を行いました。

つきましては、3か月間の活動報告を下記のとおり開催します。

#### 記

#### 1 日時

平成26年12月10日(水) 午後1時30分～午後4時

#### 2 場所

ハートフルスクエアG 2階 大研修室(岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地23)

#### 3 当日のスケジュール

(1) あいさつ

(2) 各研修員による活動報告(活動期間9/1～12/10)

・野溝 マルタ 百合子研修員(岐阜県受入)

・ジュリアナ フェルナンダ デ バホス研修員(静岡県受入)

※活動報告は、日本語とポルトガル語の2言語で行います。

(3) 質疑応答

(4) 独立行政法人国際協力機構(JICA)及び多文化共生推進協議会より修了証授与

#### 4 事業名

独立行政法人国際協力機構（JICA） 草の根技術協力事業（地域提案型）

「サンパウロ州におけるデカセギ帰国者及びその子弟支援のための心理専門職等による支援体制の構築」

#### 5 概要

ブラジル・サンパウロ州の心理専門知識を有するブラジル人心理カウンセラーが研修生として来日し、外国人集住地域の小中学校等において、ブラジル人児童生徒・保護者へのカウンセリング活動を通じて、学校への不適応やコミュニケーションなどに課題を抱えている子どもへの心のケアを行う。併せて、地域が抱える教育現場での課題を把握し、ブラジルに帰国した子ども等へのサポート体制の充実に役立つもの。

#### 6 受入研修生の主な活動内容

- ・野溝 マルタ 百合子研修員（岐阜県受入）

中濃地域を中心とした可児市内小中学校、美濃加茂市内小学校、坂祝市内小学校およびブラジル人学校（美濃加茂市内および大垣市内）において、保護者及び児童を対象にしたカウンセリング等を実施。

- ・ジュリアナ フェルナンダ デ バホス研修員（静岡県受入）

浜松市、磐田市など県西部を中心に活動。在浜松ブラジル総領事館、磐田市内小学校及びブラジル人学校でカウンセリングを実施。このほか、ブラジル人学校や市町国際交流協会、静岡文化芸術大学などで講演を行う。

#### ※多文化共生推進協議会

日系ブラジル人など定住外国人が多数居住する県市が一致協力して、多文化共生社会の形成に向けて総合的かつ効果的な取組を進めることを目的として、平成16年3月に設置。7県1市（群馬県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・滋賀県・名古屋市）で構成。

なお、当事業については、平成24年度から3年間で7名の研修生を受入。過去2年の受入県については以下のとおり。

平成24年度 3名受入（愛知県・三重県・滋賀県）

平成25年度 2名受入（群馬県・滋賀県）